

神無月を迎えて

分所長 高木 敏彦

暦の上ではもう秋を迎えています。今年、猛暑の影響がまだ残っているかのような毎日です。体調に「留意頂きお過ごしください」。

来月は碧南分所秋の大祭を迎えます。記念講話として前田特派宣伝使のお話を予定しています。皆さん方と御一緒に盛大に開催したいと願っています。沢山の方の「参拝をお待ちしています」。

皆さんのおかげで

松村 隆範

皆様お久しぶりです。「無沙汰しております大本三河本苑碧南分所の松村です。この度、分所長の高木さんより「依頼いただき、僭越ながら文章をかかせていただくことになりました。拙い文章ですが、お読みいただくと幸いです」。

私は祖母の影響により小さい頃から大本と出会い、参拝をさせてもらっています。小さい頃はもちろん何が何だか分かっていないので、祖母や母についていき、弟と一緒に参拝をするといったかたちで月次祭等の行事に参加させてもらっていました。顔を出す度に色々な方々に可愛がってもらっていた記憶があります。今でもありがたかったよねと弟とは話したりもしています。

そんな幼少期の中でも特に印象的なのが「夏季学級」です。東海三県を中心に各本苑分所からたくさんの方が集まり、大本の「こ」について学ぶことはもちろん。「周りへの感謝」「食べ物の有り難

さ」「掃除の大切さ」など人として当たり前ですが、とても大切なことを小さいながらも学ばいいきっかけとなりました。普段生活をしているとどうしてもこのような感謝を忘れがちになってしまいがちですが、常に感謝の気持ちを持ち、日々の生活がどれだけありがたいことなのかということ、考えさせてもらったとても貴重な経験でした。また行儀作法だけではなく、「キャンプファイヤー」や「川遊び」という楽しいイベントも盛沢山だったので友達を連れて毎年参加するのが非常に楽しかったです。たった数日のキャンプですが、解散をする最終日には大人も子供も関係なしに別れを惜しみ、涙をする場面も印象的だったので、今振り返って思うとかけがえのない思い出を作らせてもらっていたんだなと改めて感じています。

そんな私も今年で30歳になりました。まだ30年の人生かもしれないですが、「こ」まで紆余曲折で色々なことがありました。10歳の頃に「反復性過眠症」といった原因不明の病気を患ってしまったり、20歳の時には周りのプレッシャー・ストレス等で精神的に疲弊してしまったりと様々な局面に遭遇してきました。何も順風満帆な楽しいことだけじゃなく、辛く大変な思いもしてきましたが、「皆さんのおかげで」無事「こ」まで乗り越えてこれたと思っています。それを乗り越えることができたのも家族を始めとした沢山の方々の支えがあったから「こ」と大人になった今では痛い程実感しています。本当に「皆さんのおかげで」このまでの人生大変充実した貴重な時間を過ごせていると感じる毎日です。そして大変な時期でも神様にお参りすることで不安な気持ちがスッと楽になったり前向きになれたりと見守っていただいていたんだと思います。「これから決して著ることなく謙虚に今までお世話になってきた方々に少しでも恩返

しができるように人生を全うしていけるように精進していきます。まだまだ未熟者ですが、少しでも立派な大人になれるように日々努力してまいりますので今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。また皆様にお会いできるのを心より楽しみにしております。最後に祈り致します。最後までお読み頂きありがとうございます。

主な行事予定

- 10月8日(日) 午後1時半より
碧南分所月次祭 担当第2班
- 10月15日(日) 午前10時より
三河本苑秋季大祭・合同慰霊祭
- 10月18日(水) 午後7時半開始
霊界物語全国一斉拝読会
- 11月5日(日)
開祖大祭 綾部梅松苑
- 11月12日(日) 午前10時半より
碧南分所秋季大祭・合同慰霊祭
- 記念講話 前田茂太特派宣伝使
- 11月19日(日) 午前10時より
三河本苑月次祭・総代会

10月の誕生者

おめでと〜うございます！

- 澤田 多鶴子 2日 坂部 影紀 4日 鈴木 勝一郎 5日 岡本 眞 14日 澤田 鼓太呂 19日 榊原 武彦 20日 天内 緋佳里 22日 栗津 誠 24日